



ふれあいネットワーク

やまところりやま 第113号

社協だより

令和元年6月15日号

発行 社会福祉法人

大和郡山市社会福祉協議会

大和郡山市植槻町3番8号

TEL (0743) 53-6531

FAX (0743) 55-0986

http://ykshakyo.or.jp/

まちづくりの羅針盤！

大和郡山市地域福祉計画 大和郡山市地域福祉活動計画 できました！

『地域福祉計画・地域福祉活動計画とは』

2019年から5年間の福祉の方向性と行政施策を整理したものが**地域福祉計画**、その施策を実現するため住民の皆さんやさまざまな団体、社会福祉協議会が取り組む民間の活動をまとめたものが**地域福祉活動計画**です。

今回、この2つの計画を大和郡山市と大和郡山市社会福祉協議会が協働して一体的に策定しました。

基本理念

世代を超えてみんながつながり 支えあうまち 大和郡山

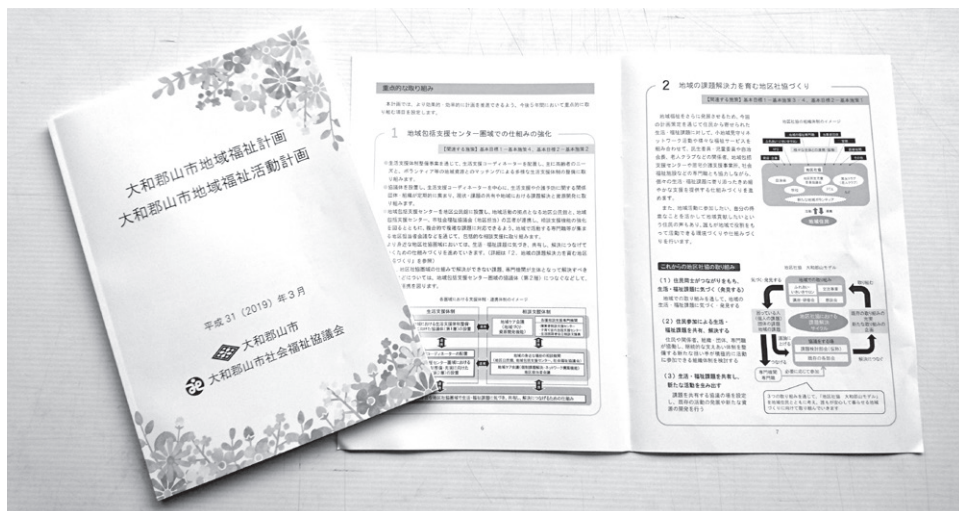
基本目標

1. 誰もが支えあい、助けあえる地域づくり
2. 包括的な支援体制づくり

この計画づくりでは、市民皆様へのアンケート調査や市内10ヶ所で開催した「地区懇談会」でいただいた住民皆様のご意見を整理し、基本理念と2本の基本目標を設定しました。



詳しくはホームページをご覧ください



社会福祉協議会は、この活動計画を今後の活動指針として位置づけ、これまで地区社協を中心に積み上げてきた実践を活かしながら市や福祉機関と連携し、地域の生活福祉課題を住民の皆様と一緒に考え、解決できる仕組みづくりに取り組んでまいります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成31年度 事業計画及び予算

【収入】 556,250千円

寄付金収入	1,198
経常経費補助金収入	11,761
受託金収入	95,085
事業収入	151,135
保育事業収入	91,999
障害福祉サービス等事業収入	36,396
受取利息配当金収入	56
その他の収入	857
基金積立資産取崩収入	91,200
積立資産取崩収入	4,723
事業区分間繰入金収入	26,353
サービス区分間繰入金収入	4,569
前期末支払資金残高	40,918

(単位:千円)

重点項目

- ◎多様化する地域福祉課題に対し大和郡山市地域福祉活動計画を指針として地区社協を基盤とした地域の困りごとを解決する仕組みづくりに取り組みます。
- ◎大和郡山市をはじめ、関係機関と連携し、地域にある社会資源をつなぎ、コーディネートする力の向上に努めます。
- ◎本会の経営基盤安定のため、所期の目的を達成した事業や、時代に即していない事業、目的が重複し費用対効果が低いものなどは、縮小や廃止も含め、すべて見直しを行います。

【支出(事業別)】 556,250千円

◆法人運営事業	122,654	◆福祉団体助成事業	1,037
・理事会・評議員会等の開催		・社会福祉関係団体への活動助成事業	
・先進地研修の実施		◆ボランティアセンター運営事業	2,108
・職員採用試験の実施		・ボランティアセンターの運営	
・職員研修 等		・各種ボランティア講座	
◆広報・啓発事業	2,171	・災害ボランティアセンター事業	
・社会福祉大会		・小学生ふれ愛福祉学習 等	
・広報紙の発行		◆日常生活自立支援事業(*)	643
・ホームページの管理運営		◆生活福祉資金貸付事務受託事業	1,800
◆小地域福祉ネットワーク事業	2,030	・生活困窮者の自立に向けた資金貸付、援助指導	
・ネットワーク事業(緊急連絡カード等)		◆交通遺児奨学資金事業	1,003
・ふれあいいきいきサロン事業		◆重度心身障害児援護資金事業	1,054
・ひとり暮らし老人等見守り事業		◆善意銀行運営事業	1,927
◆地域福祉活動推進事業	11,135	・寄付金品の福祉事業等への有効活用	
・地域福祉活動計画の推進支援		◆生活介護事業	26,382
・地区社会福祉協議会助成事業		・心身障害者の機能回復・日常生活動作訓練等	
・地区社会福祉協議会連合会の開催		◆児童発達支援事業(めばえ)	27,379
◆老人福祉推進事業	7,599	◆手話通訳派遣事業	8,217
・地区敬老会事業		◆生活支援体制整備事業(*)	8,000
・ねたきり老人等紙おむつ支給事業		◆社会福祉会館運営事業	17,971
◆母子・父子福祉推進事業	1,558	◆老人福祉センター(ゆたんぼ)運営事業	43,856
・母子・父子家庭の集い		・高年者教養大学の開催	
・就労支援事業		・ゆたんぼまつりの開催 等	
・母子家庭等歳末交流事業 等		◆昭和保育園運営事業	96,677
◆心身障害者(児)福祉推進事業	5,033	◆駐車場等管理事業	165,935
・手話奉仕員養成講座		・駐車場3ヶ所、駐輪場6ヶ所の管理運営	
・在宅障害者交通費補助事業			
・障害者(児)各種教室 等			
◆援護事業	81		
・社会を明るくする運動事業助成			

(単位:千円)

*日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力が不十分なため日常生活を営むのに支障がある方へ、福祉サービスの情報提供や諸手続の援助、それに付随する金銭管理等の支援を行います。

*生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯等が増加する中、多様な生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワーク化などを行います。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

ふれあいいいきサロンシリーズ (3)

西矢田筋サロンの紹介

西矢田筋シニア会は、平成 25 年 4 月 1 日に会員数 50 名（男女各 25 名）で発足し、同年に社会福祉協議会にサロン登録をしました。会場は大納言塚会館で行っています。

サロン活動を始めたばかりの時は、行事は順調に進みましたが、参加者は堅苦しい雰囲気ので心配しました。今は、自主的にほとんど全員が手伝い、理想としたサロンの状態になってきました。

内容としては、新年会・健康講座・郡山市の歴史や郡山警察の話など参加者の皆さんが楽しめるものを考えて実施しています。中でも、花見は会員の協力により津軽三味線、マジック等の余興があり、盛り上がります。自治会とも合同でラジオ体操、正月寄せ植え、味噌づくり、はぐみ保育園と交流を行い、元気をもらい、日々成長の楽しみを味わっています。今年度は、自治会に防災会が発足したのに合わせ、防災グッズ作成を計画しています。また、奉仕活動として、年 2 回大納言塚清掃活動も行っています。サロン活動は順調ですが、自治会員の高齢の方々とのようにつながりを持つかが今後の課題です。



郡山警察による話



お花見（津軽三味線）

ご存知ですか？ 補助犬同伴可マーク

平成 30 年 9 月 15 日号の社協だよりで、ほじょ犬マークを紹介したことを覚えていますか？身体障害者補助犬とは、目や耳、手足が不自由な方の生活をサポートする盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。

このマークは、補助犬の施設への受け入れを示すマークです。広く一般に、補助犬を正しく理解してもらい、補助犬使用者が安心して施設を利用できることを願い、NPO 法人全国盲導犬施設連合会により作成されました。

補助犬はペットではなく、社会のマナーもきちんと訓練されており、衛生面もきちんと管理されているので、お店等への同伴を温かく受け入れてください。



赤い羽根共同募金へ ご寄付いただきました

治道小学校の課外活動「ピッツェリアはるみち」様より、募金をいただきました。児童の皆さんの思いがこもった募金。地域のために役立てさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。



事業紹介 生活介護事業

障害者総合支援法に基づき、利用者の方に対して、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な運動や創作活動などを通じて、身体機能の維持・向上及び社会参加を促進することを目的として事業を展開しています。

「自分でできることは自分で！楽しく！生き生きと生活ができるように」をモットーに運動訓練や音楽療法、調理実習、制作活動（絵画、工作など）、劇発表会、屋外での活動など、様々な支援を行っています。



劇「はなさかじいさん」発表会

- ◆利用日時 月曜日～金曜日（祝日及び12/29～1/3は除く）
- ◆対象者 障害福祉サービス受給者（区分3以上）
※年齢が50歳以上の場合は、区分2以上
- ◆送迎 あり（但し、利用日によってはできないことがある。）
お問い合わせ先 福祉課障害福祉係 ☎ 53-6531

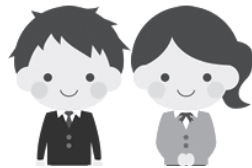


交通遺児奨学資金

交通災害により、父または母を亡くした児童・生徒・学生に対して、奨学金を支給します。

<金額（1ヶ月あたり）>

- 小学生 3,000円
- 中学生 4,000円
- 高校生 5,000円
- 大学生 6,000円



短期大学生・専門学校生 5,000円

<必要書類>

- 申請書、交通遺児の戸籍謄本
- 申請者世帯全員の住民票、事故証明

病没母子家庭等激励金

疾病または負傷により、父または母を亡くした義務教育終了前の児童の健全育成を図るため、当該児童の保護者に激励金を支給します。

<金額>

- 児童1人 20,000円
- 児童2人以上 30,000円

<必要書類>

- 申請書
- 児童の戸籍謄本
- 死亡診断書



義援金 ご協力ありがとうございました

社会福祉協議会関係施設設置の義援金箱へ1月～3月に寄せられた義援金

平成30年7月豪雨災害義援金

3,303円

お預かりした義援金は皆さまのあたたかな気持ちと共に中央募金会等へ送金させていただきましたことをご報告させていただきます。

善意銀行へのご寄付ありがとうございました

（平成31年2月～平成31年4月まで）

※希望者のみ掲載（敬称略）

【無指定寄付】

- 高野山真言宗 奈良自治布教団 262,189円
- ユニー(株) “小さな善意で大きな愛の輪” 運動
アピタ大和郡山店 店長 渡邊 英二 222,353円
- たけのこ 20,000円

【老人福祉センター（ゆたんぼ）指定寄付】

- 南市場自治会 長机12台、小机3台

【問い合わせ・申込み先】

- | | | | | |
|--|------------------------|---|-----------------------------------|---|
| 〒639-1005 大和郡山市植槻町3番8号
社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会 | （社会福祉会館）
（老人福祉センター） | TEL 53-6531
FAX 55-0986
TEL 53-0122 | （ボランティアビューロー）
（総務課）
（施設事業課） | TEL 55-7333
TEL 53-6533
TEL 53-6535 |
|--|------------------------|---|-----------------------------------|---|